

メタルハライドピンスポット
UCP - 25A
取扱説明書

目 次

	ページ
1 . 安全にお使いいただくために	1
警告	1
注意	2
2 . 本体表示銘板と表示内容	5
3 . 特徴および機器構成	6
4 . 各部の名称	7
(1) 灯体 (U C P - 2 5 A)	7
(2) 灯体内部	8
5 . 灯体のセッティング	9
(1) 設置場所	9
(2) 箱を開ける	9
【灯体の箱を開ける】	9
(3) 灯体とスタンドの組立	9
(4) カラーチェンジャ (オプション) の取付	1 0
6 . ランプ点灯	1 0
7 . 各部の操作方法	1 1
(1) 灯体を動かす	1 1
(a) 灯体を左右に動かす場合	1 1
(b) 灯体を上下に動かす場合	1 1
(c) 灯体のバランスを調整する場合	1 1
(2) アイリスシャッタ (円の大きさを変える)	1 2
(3) ズーム調整 (照射円の大きさを調整する)	1 2
(4) フォーカス調整 (照射円のピントを調整する)	1 2
(5) カラーチェンジャ (オプション)	1 3
8 . 終了	1 3
9 . メンテナンス	1 4
(1) レンズの清掃	1 4
(2) ランプの交換	1 4
(3) アイリスシャッタの交換	1 6
(4) カラーチェンジャのカラーフィルタ (別途) の交換	1 6
10 . 故障診断	1 7
11 . 日常点検項目と修理依頼	1 8
総合配線系統図	2 0
外観寸法図 (U C P - 2 5 A)	2 0
灯体内部配線系統図	2 1
12 . 主な仕様	2 2

1. 安全にお使いいただくために

警告



演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。
一般用照明器具として使用する製品ではありません。



高電圧を発生する器具のため、弊社指定の使用条件で使用してください。
使用条件を厳守されないと、感電・火災の原因となります。



器具の本体重量に見合ったスタンド(取付金具)を使用してください。
スタンド(取付金具)の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります。



器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面(照射方向を除く)との最小距離を本体
表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとって、取付けてください。
指定距離より近すぎると、火災の原因となります。



集光形照明器具と被照射面の距離は、本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離を
とってください。
指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。



器具の使用角度に制限があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく使用して
ください。
使用角度範囲を超えると、器具の破損、ランプの破裂の原因となります。



器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。
接触していると火災の原因となります。



器具の点灯中及び消灯直後は、本体周辺を素手で触れないでください。
本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。



カラーチェンジャ取付枠(フィルタホルダ枠)の押さえ金具を確実にとめてください。
押さえ金具を確実にとめないカラーチェンジャ(フィルタホルダ)が落下し、物的
損害・けがの原因となります。



カラーチェンジャ及びフィルタホルダは、適合品を使用してください。
カラーチェンジャ及びフィルタホルダの破損・変形したものを使用すると落下し、物的
損害・けがの原因となります。



器具を分解したり改造しないでください。
故障・感電・火災の原因となります。



煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因
となります。



異常の時は、すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明
してください。
容易に原因の究明ができない場合は、弊社に修理依頼をしてください。

注 意

1. 使用環境・使用条件について

この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。
屋外で使用すると、感電・火災の原因となることがあります。
この器具は最高周囲温度以下で使用してください。
破損・変形・火災とランプの破裂の原因となることがあります。
湿気や水気のあるところで使用しないでください。
感電・火災の原因となることがあります。
この器具は許容周囲温度内で使用してください。
ランプの不点灯や破損の原因となることがあります。
不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。
倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
ランプは、指定されたランプを使用してください。
指定以外（適合しない）のランプを使用しますと、器具の破損・ランプの破裂の原因となります。
この器具は紫外線を放射しますので、長時間にわたり人体にあびないように注意してください。

2. 取付・設置について

器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書を良くお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要な時に活用ください。
器具の取付・設置は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
器具の取付・設置に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
器具が転倒・落下し、物的損害・けがの原因となります。
カラーチェンジャ取付枠にカラーチェンジャ等を装着する場合は、カラーチェンジャ取付枠の許容重量に見合ったカラーチェンジャ等を使用してください。
器具本体の破損、カラーチェンジャ等の落下によって、物的損害・けがの原因になります。
器具本体はアース接続（D種接地）してください。
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。

3. 使用前の準備について

器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
器具の使用前の準備は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
電源接続は、取扱説明書に従って確実に行ってください。
接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。
器具内部の輸送用緩衝材などを取り外して使用してください。
残材があった場合は、器具の破損・火災の原因となります。

注 意

ランプの取扱いは、ランプの取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
ランプの装着は、ランプ(リフレクタ付)及びリード線中継プラグを確実に装着してください。
確実に装着されないとランプ(リフレクタ付)・安定器の破損の原因となります。

4 . 使用方法について

器具を取扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。

未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

器具の取付に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
指定以外の取付を行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。

器具の取付には、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく取付けてください。

確実に取付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。
器具本体はアース接続(D種接地)してください。

アース接続しないと感電・故障の原因となることがあります。

カラーチェンジャ取付枠にカラーチェンジャ等を装着する場合は、カラーチェンジャ取付枠の許容重量に見合ったカラーチェンジャ等を使用してください。

器具本体の破損、カラーチェンジャ等の落下によって、物的損害・けがの原因となります。

器具の安全シールド(レンズ、ガラス等)を取り外して使用しないでください。

ランプの破裂などにより破片等が落下し、火災・けがの原因となります。

紙フィルタホルダは、適合品を使用し位置ずれに注意してください。

位置ずれがあると火災の原因となります。

地震などの天災の後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が、点検を行ってください。

未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

5 . 保守点検について

器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。

器具の点検(整備)は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。

未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

ランプ交換、部品交換、清掃等は、必ず電源を切ってください。

電源を切らないと感電することがあります。

電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。

感電・火災の原因となることがあります。

冷却ファンは、埃などでふさがっていないか日常点検し、清掃してください。

器具の故障・火災の原因となります。

安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。

ランプの破裂などにより破片が落下し、火災・けがの原因となります。

 **注 意**

ランプ(リフレクタ付)は点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、ランプの寿命です。取扱説明書に従いランプを交換してください。

ランプ(リフレクタ付)の破裂、リフレクタの破損、安定器の故障、感電の原因となります。レンズの清掃は、レンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。レンズの破損・けがの原因となります。

器具のネジ類は、振動等で緩む場合があります。取扱説明書に基づき処置してください。

故障、落下による物的侵害・けがの原因となります。

埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないでください。

火災の原因となります。

ランプ(リフレクタ付)の取扱いは、ランプ(リフレクタ付)の取扱説明書または注意書をよくお読みください。

また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。

ランプ(リフレクタ付)は、指定されたランプ(リフレクタ付)を使用してください。

指定以外(適合しない)のランプ(リフレクタ付)を使用すると、器具の破損・ランプ(リフレクタ付)の破裂の原因となります。

ランプ(リフレクタ付)の装着は、ランプ(リフレクタ付)及びリード線中継プラグを確実に装着してください。

確実に装着されないとランプ(リフレクタ付)・安定器の破損の原因となります。

交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置してください。

器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。

日常点検の他に弊社や専門家による定期点検を実施してください。

器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。

6 . 保管時について

埃の多い場所や湿度が高い、結露しやすい環境に保管しないでください。

故障・絶縁不良の原因となります。

安全シールドに損傷を与えないように保管してください。

安全シールドの効力をなくす原因となります。

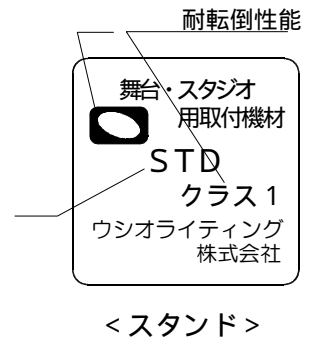
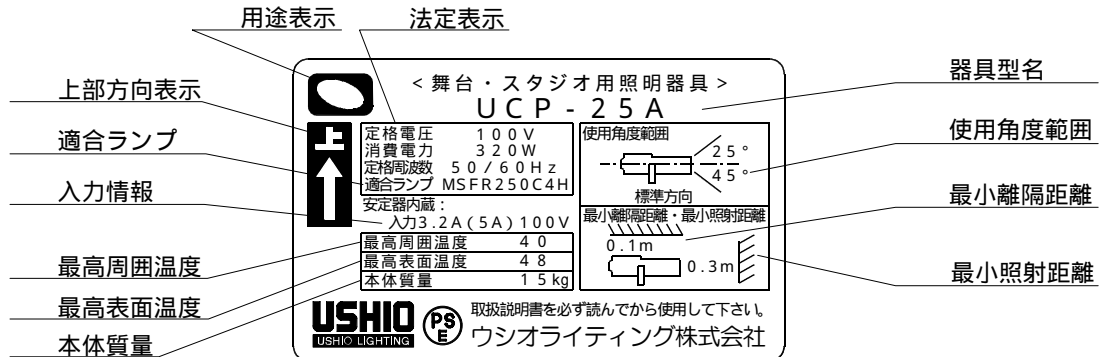
再使用するときは、点検を必ず行ってから使用してください。

感電・火災の原因となるおそれがあります。

2. 本体表示銘板と表示内容

照明器具の本体に下記の銘板を表示してあります。
取扱いの時には、必ず内容を確認のうえ、安全にご使用ください。

(1) 本体表示銘板



(2) 表示内容

- 用途表示 : 「演出空間用照明器具」であることを表します。
演出空間の用途以外では使用しないでください。
- 法定表示 : 電気用品安全法の規定による「製造事業者名」「定格電圧」「定格消費電力」「定格周波数」等を表示しています。
- 適合ランプ : 適合ランプを商品型名で表示しています。
- 上部方向表示 : 照明器具の上方向を表示しています。必ず矢印の方向を上にして取付けてください。
- 使用角度範囲 : 基準方向に対する使用角度の許容範囲を表示しています。
許容範囲内で使用してください。
- 最高周囲温度 : 通常の使用状態で連続動作させてもよい最高周囲温度を表示しています。
- 最高表面温度 : 使用角度範囲において連続点灯したときの外面温度の最高値を表示しています。
- 最小照射距離 : 通常の間断点灯させたとき、被照射対象物（黒色ボード）の温度が90度に達する最小距離を表示しています。
- 最小離隔距離 : 通常の間断点灯させたとき、可燃物（黒色ボード）の温度が90度に達する最小距離を表示しています。
- 本体質量 : 付属品を含まない照明器具本体（ランプを含む）質量を表示しています。
- 器具型名 : 型式名称を表示しています。
- 入力情報 : 入力電流に基づく入力情報を定格電流、始動電流及び定格電圧を表示しています。
- 耐転倒性能 : 耐転倒性能のクラスが、クラス1（床面の傾斜が6度で転倒しないもの）であることを示しています。

3 . 特徴および機器構成

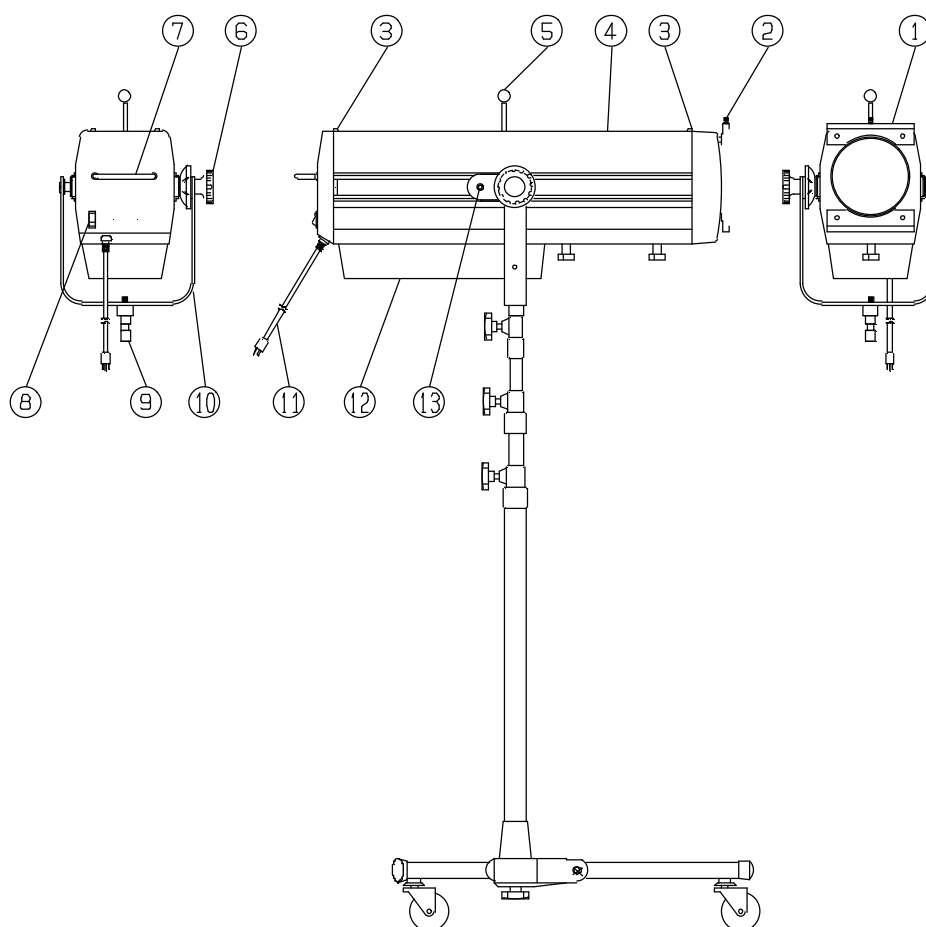
ピンスポット専用開発したリフレクタ付250Wメタルハライドランプを採用し、高効率・省エネルギー、さらに小型軽量のまったく新しいピンスポットです。操作性・安全性も考慮されており、使用場所を取らず、持ち運びが簡単・取扱も優れています。

オプションとしてカラーチェンジャを準備しています。

灯体	UCP - 25 A
スタンド	STD
適合ランプ	MSFR250C4H
カラーチェンジャ	XCC - 3XB - 6 (オプション)

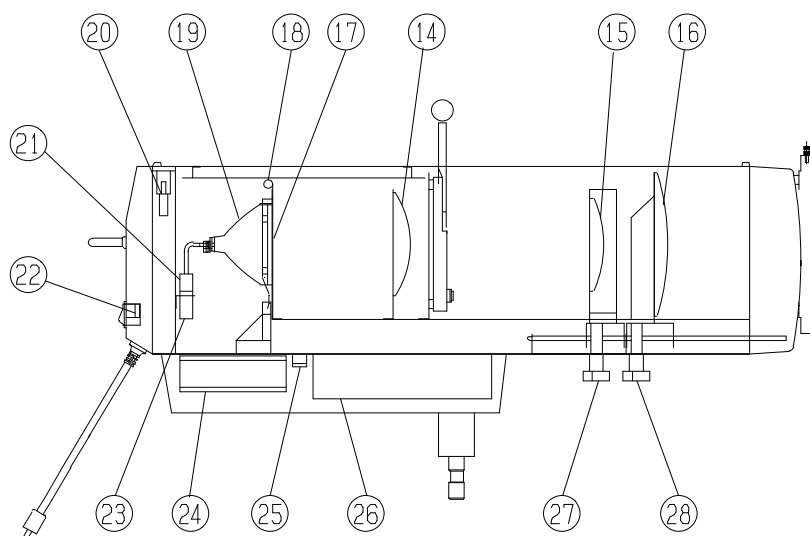
4. 各部の名称

(1) 灯体 (UCP-25A)



NO	名 称	部 品 NO	NO	名 称	部 品 NO
1	カラーチェンジャ取付枠	UCP25A- 1	8	電源スイッチ	UCP25A- 8
2	締付ネジ	UCP25A- 2	9	ダボ	UCP25A- 9
3	カバー止めネジ	UCP25A- 3	10	アーム	UCP25A-10
4	上カバー	UCP25A- 4	11	電源コード	UCP25A-11
5	アイリスシャッター	UCP25A- 5	12	ファンカバー	UCP25A-12
6	ハンドルネジ	UCP25A- 6	13	固定ナット	UCP25A-13
7	取手	UCP25A- 7			

(2) 灯体内部



NO	名 称	部 品 N O	NO	名 称	部 品 N O
14	コンデンサレンズ	UCP25A-14	22	入力端子台	UCP25A-22
15	フォーカスレンズ	UCP25A-15	23	ランプ中継ソケット	UCP25A-23
16	ズームレンズ	UCP25A-16	24	ファンモータ	UCP25A-24
17	ランプ枠	UCP25A-17	25	端子台	UCP25A-25
18	ランプ押えバネ	UCP25A-18	26	安定器	UCP25A-26
19	ランプ	UCP25A-19	27	フォーカス調整ハンドル	UCP25A-27
20	ドアスイッチ	UCP25A-20	28	ズーム調整ハンドル	UCP25A-28
21	ランプ中継プラグ	UCP25A-21			

5 . 灯体のセッティング

(1) 設置場所

灯体は、周囲温度40℃以下の場所に設置してください。また、可燃物との間を0.3m以上離してください。灯体と被照射対象物との間を0.3m以上離してください。
火災の原因となります。

(2) 箱を開ける

【灯体の箱を開ける】

箱を灯体の設置場所に運んでください。

箱を開けると、灯体が入っています。

重量が15kgあります。落とさないよう注意して灯体を箱から取り出してください。

(3) 灯体とスタンドの組立

スタンド足固定ノブをまわしゆるめてください。

スタンド足固定ノブをまわしスタンド足が動くようにしてください。

スタンド足を広げてください。

スタンド足固定金具をまわし、スタンド足の根元を押さえつけてください。

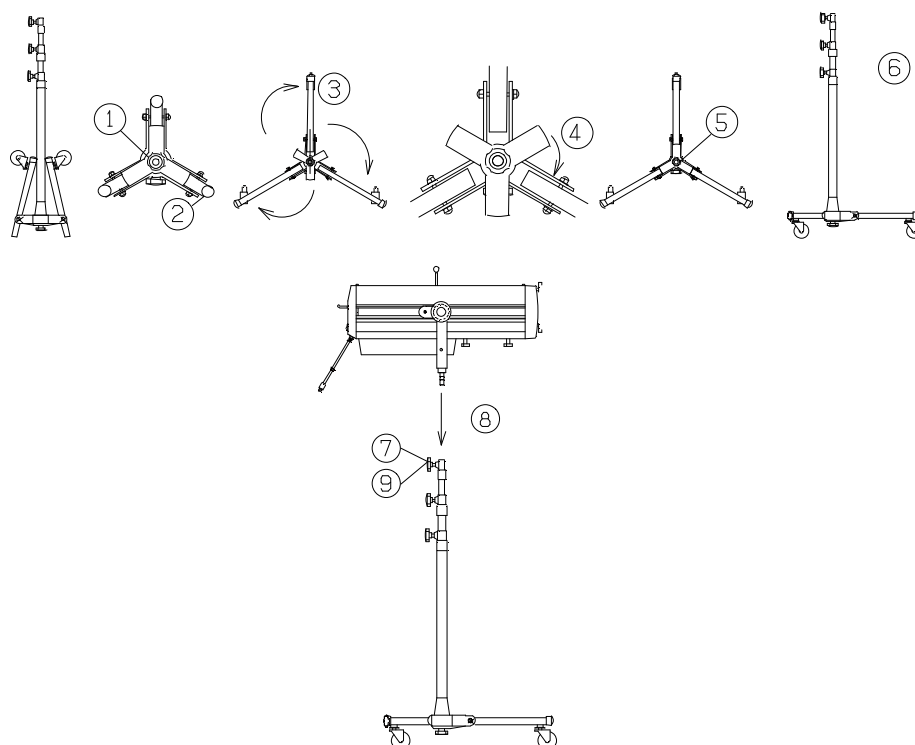
スタンド足固定ノブをまわし、スタンド足の根元をしっかりと固定してください。

スタンドを立ててください。

スタンドのダボ受のダボ固定ハンドルをまわし、ゆるめてください。

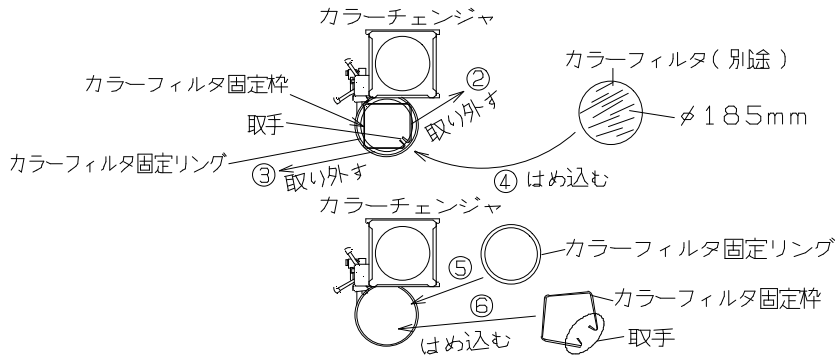
灯体を持上げアームのダボを、スタンドのダボ受に差込んでください。

ダボ固定ハンドルをまわし、固定してください。



(4) カラーチェンジャ(オプション)の取付

カラーチェンジャを梱包より取り出してください。



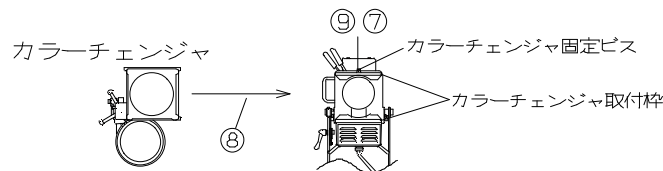
カラーフィルタ固定枠の取手部をつまみ、カラーフィルタ固定枠を取り外してください。

カラーフィルタ固定リングを取り外してください。

直径185mm(185mm)に切ったカラーフィルタ(別途)をカラーチェンジャにはめ込んでください。

カラーチェンジャ固定リングをカラーチェンジャにはめ込んでください。

カラーチェンジャ固定枠の取手部をつまみ、カラーチェンジャにはめ込んでください。



カラーチェンジャ固定ビスをまわし過ぎて外れない程度にまわしてください。

灯体のカラーチェンジャ取付枠に差込んでください。

灯体のカラーチェンジャ固定ビスをまわししっかり絞め込んでカラーチェンジャを固定してください。

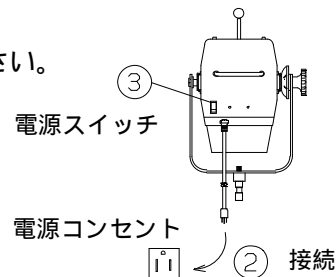
注) カラーチェンジャ取付により、灯体の前後のバランスが変化します。

バランス調整が必要な場合は、【P-11(c)灯体のバランスを調整する場合】を参照してください。

6. ランプ点灯

灯体のセッティングが全て完了したことを確認してください。

出荷時、ランプは灯体に取付けてあります。



上カバーがしっかり閉まっていることを確認してください。

注) 上カバーには、ドアスイッチ(安全スイッチ)が付いています。

確実に閉めないとランプが点灯できません。

本体の入力電源コネクタをAC100V電源コンセントに接続してください。

本体電源スイッチがをONにしてください。ランプが点灯します。

注) ランプが点灯しても100%の光量になるまでに、約2分かかります。

ランプが点灯中は、上カバーを開けないでください。

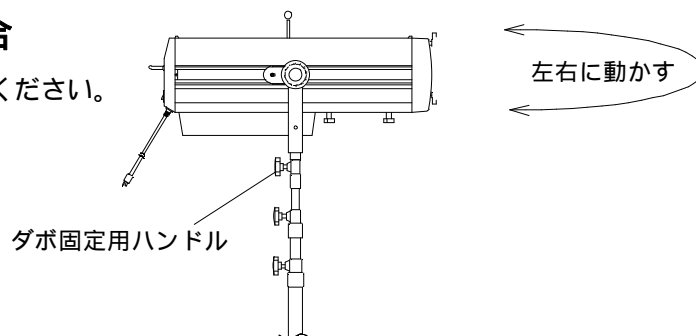
消灯に注意してください。消灯後ランプを再点灯できるまでに約5分かかります。

7. 各部の操作方法

(1) 灯体を動かす

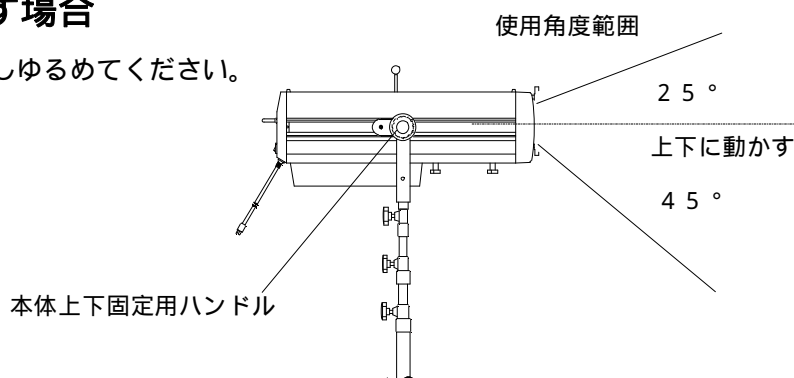
(a) 灯体を左右に動かす場合

タボ固定用ハンドルをまわしゆるめてください。



(b) 灯体を上下に動かす場合

本体上下固定用ハンドルをまわしゆるめてください。



(c) 灯体のバランスを調整する場合

灯体を上下に動かす際、バランスが悪く動かしにくい場合は、灯体の前後バランスを調整する必要があります。アームを中心に灯体を前後に動かしてバランスを調整してください。

灯体を水平にし、本体上下固定用ハンドルを締め付け固定してください。

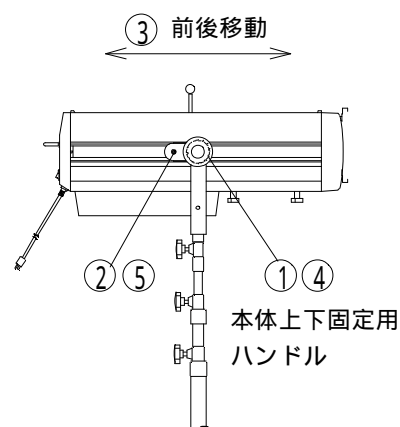
灯体左右にある固定ナットをまわしゆるめてください。

灯体をアーム中心に前後に動かしてください。

灯体の本体上下固定用ハンドルをゆるめ、上下バランスをチェックしてください。

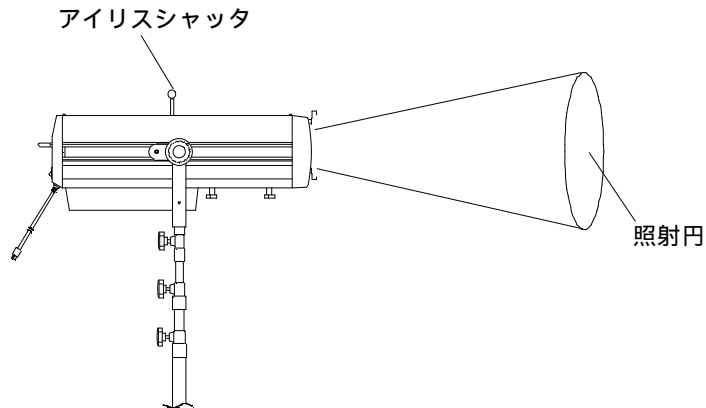
まだバランスが取れていない場合は、①、②を繰り返して行って調整してください。

バランス調整が完了したら、固定ナットをしっかりと締め付け固定してください。



(2)アイリスシャッタ(円の大きさを变える)

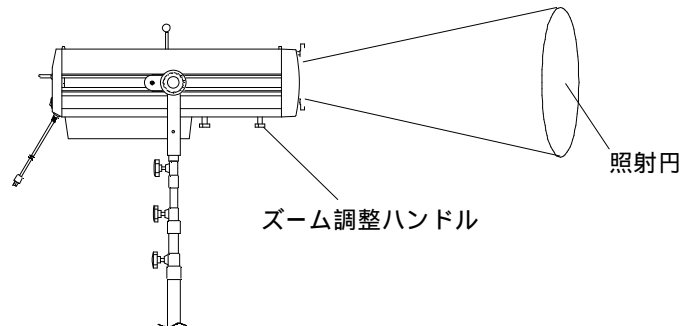
灯体のアイリスシャッタレバーを左右に動かすことにより、照射円の大きさを自由に変えることができます。



(3)ズーム調整(照射円の大きさを調整する)

灯体のズーム調整ハンドルをまわし、ズームハンドルが自由に動かせる程度にゆるめてください。灯体のズーム調整ハンドルを前～後に動かすことによって、照射円の小～大を調整することができます。

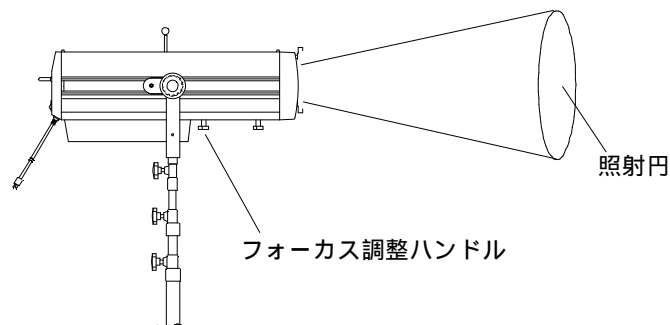
注) ズームハンドルの移動により、照射円のピントがズレてしまう場合は、【P-12(4)フォーカス調整】を参照してください。



(4)フォーカス調整(照射円のピントを調整する)

灯体のズーム調整を行ってピントがズレてしまった場合や、投光距離が大幅に変わる場合は、照射円のピント調整してください。

フォーカス調整ハンドルをゆるめ、前後に移動させ照射円のピントを合わせてください。

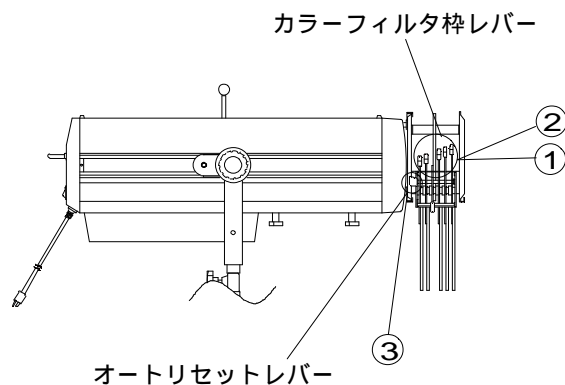


(5) カラーチェンジャー

カラーチェンジャー内のカラーフィルタ枠レバーを押し下げることにより、カラーフィルタが上に上がり光に色をつけることができます。

他のカラーフィルタ枠レバーを押し下げることにより、現在上がっているカラーフィルタ枠が下がり、押し下げたカラーフィルタが上がりカラーがチェンジされます。

全てのカラーフィルタ枠を下げる場合は、オールリセットレバーを下に押ししてください。



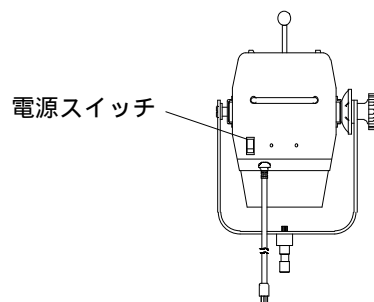
8 . 終了

以下の手順で使用終了の作業を行ってください。

電源スイッチをOFF側を押しランプを消灯させてください。

注) ランプ消灯後、ランプが冷えるまで再点灯することはできません。

消灯する場合は十分注意してください。



9 . メンテナンス

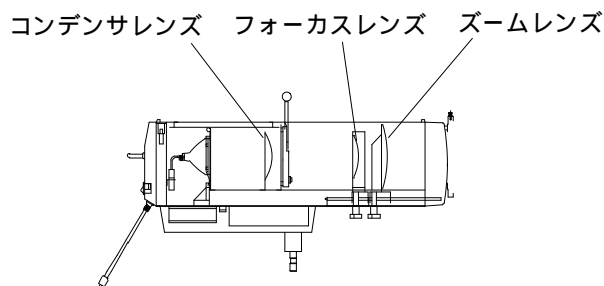
本製品を未長くご使用いただくために、以下の作業を行ってください。

注) 必ず灯体の本体電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

(1) レンズの清掃

ズームレンズ(前玉),フォーカスレンズ(後玉),コンデンサレンズを乾いた柔らかい布で拭いてください。

注) 強く拭くとズームレンズ(前玉),フォーカスレンズ(後玉),コンデンサレンズにキズがつく恐れがありますので注意してください。

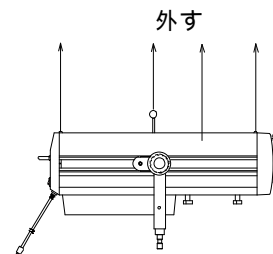


(2) ランプの交換

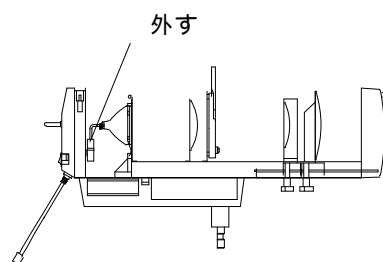
ランプに以下の現象が現れたら、寿命ですランプを交換してください。

- ・ ランプに変色, 黒化が生じた場合。
- ・ リフレクタが変色・ひび割れが生じた場合。
- ・ 照射円にちらつきが生じてきた場合。
- ・ ランプ点灯の際、ランプの電極間に高圧スパークが掛かってランプがなかなか点灯しない場合。
- ・ 極端に照度が落ちた場合。
- ・ 使用時間が器具取付寿命【P-22 主な仕様(適合ランプ)】時間を超えた場合。

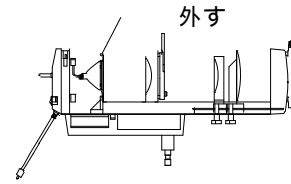
カバー止めネジ, アイリスシャッター操作レバー取手部を外し、上カバーを外してください。



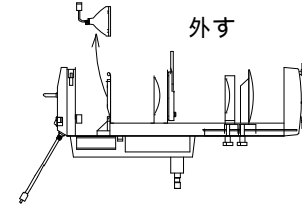
ランプ中継プラグを外してください。



ランプ枠からランプ押えパネを外してください。



ランプをランプ枠より外してください。

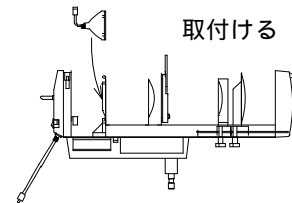


新しいランプを箱から取り出してください。

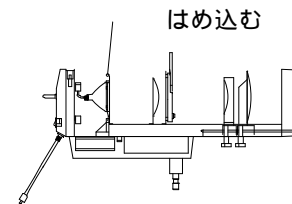
注) ランプはリフレクタ付です。直接ランプに触れないでください。

新しいランプをランプ押えパネの内側になるようにランプ枠に取付けてください。

注) ランプ中継プラグがランプ中継ソケット側になるように取付けてください。



ランプ押えパネをリフレクタが固定されるようにランプ枠にはめ込んでください。

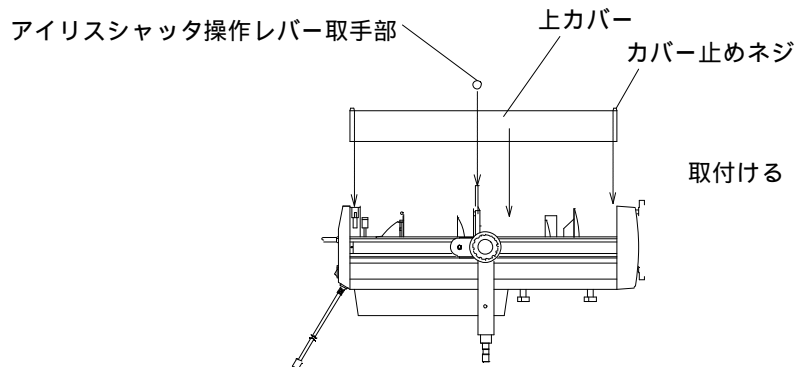
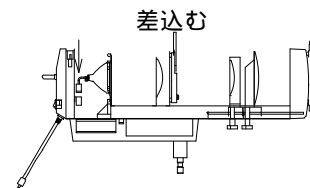


ランプ中継プラグをランプ中継ソケットに差込んでください。

注) ランプ中継プラグをランプ中継ソケットに確実に差込んでください。

ランプ中継プラグが確実に接続されていないと、接触不良となり接続部が焼け、故障・火災の原因となります。

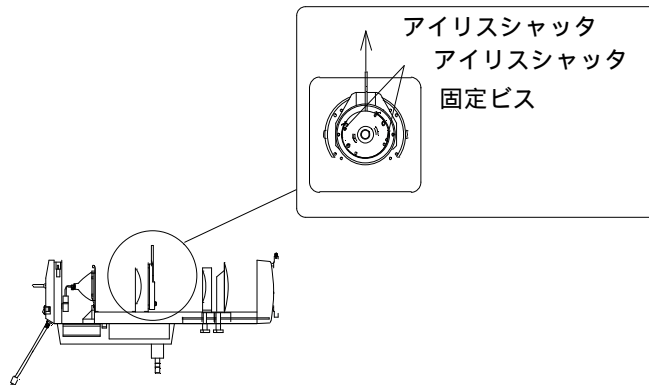
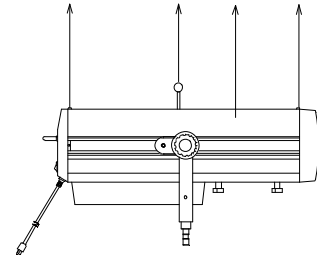
上カバーを取付け、上カバー止めネジで確実に固定してください。



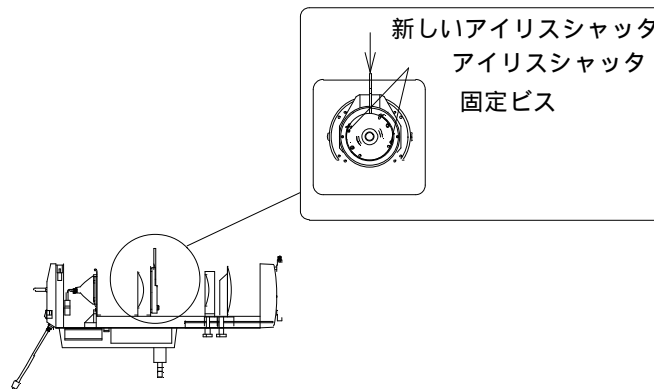
(3) アイリスシャッタの交換

アイリスシャッタの動きが固くなったら、新しいアイリスシャッタと交換してください。

アイリスシャッタ操作レバー取手部を
まわし、外してください。
上カバー止めネジを外してください。
上カバーを外してください。
アイリスシャッタ固定ビスをまわし、
外してください。
動きが固くなったアイリスシャッタを外してください。



新しいアイリスシャッタをアイリスシャッタ固定ビスで灯体に固定してください。



灯体の上カバーを灯体に取り付けてください。
カバー止めネジで上カバーを固定してください。
アイリスシャッタ操作レバー取手部をレバーに取り付けてください。

(4) カラーチェンジャのカラーフィルタ(別途)の交換

カラーチェンジャ(別途)の色がぬけてきた場合、カラーフィルタ(別途)を交換してください。
【P-10(4) カラーチェンジャの取付】を参照してください。

10 . 故障診断

機器に異常が発生した場合、以下の確認を行ってください。

現象	原因	点検箇所	対策
ランプを点灯しようとしても電極間に高圧スパークが発生しない	灯体の本体電源スイッチがONになっていない	灯体の本体電源スイッチのON/OFFを確認してください	灯体の本体電源スイッチをONにしてください
	スタータが作動しない	灯体の点灯スイッチをONにしても『パチパチ』という音の有無を確認してください	音がしない場合は、安定器を交換する必要があります 音がする場合は、スタータは正常です
スタータは正常に動作しているがランプが点灯しない	電気回路の接触不良または断線が考えられます	各部のコネクタ及び端子台接続を確認してください	各部のコネクタ及び端子台の接続を確実に行ってください
	ランプの寿命が考えられます	ランプの電極間に高圧スパークが発生している	新しいランプと交換してください

11. 日常点検項目と修理依頼

日常点検は、ご購入頂いた照明器具の性能維持と操作の安全を確保するために必要です。以下の日常点検チェックリストに基づき日常点検を励行され、安全に十分ご留意の上ご使用ください。

日常点検チェックリストに基づいて点検した結果、修理依頼が必要な場合は、ご使用を控えて弊社までお問い合わせください。

また、以下の場合は直ちにご使用を中止し、弊社へ修理依頼をお問い合わせください。

点灯中に灯体内の1つあるいは全ての冷却ファンの回転音がしない。

点灯中に灯体内のスタータの動作音（"チッチッ・・・"という音）がする。

点灯中に灯体内で異常音が発生する。

日常点検チェックリスト

日常点検項目	処置内容				
	増締め	交換	清掃	調整	修理依頼
1. スタンド					
(1) スタンドの異常変形、損傷はありませんか					
(2) キャスタの異常変形、損傷はありませんか					
(3) キャスタの緩みはありませんか					
(4) スタンド固定ツマミの締付に異常はありませんか					
(5) 灯体の高さ調整するパイプ固定用ハンドルの動作、締付に異常はありませんか					
(6) ネジ類に緩みはありませんか					
2. ランプ					
(1) ランプに変色、黒化はありませんか。					
(2) ランプの電極溶けたように極端に短くなっていませんか。					
(3) ランプリード線、ランプ中継プラグに異常変色、損傷はありませんか					
(4) ランプが確実に装着されていますか。					
(5) リフレクタが割れたり、ヒビが入ったりしていませんか					
3. 灯体					
(1) 灯体の異常変形、損傷はありませんか					
(2) 角度調整部(灯体の上下左右)の動作、締付に異常はありませんか					
(3) 入力電源コードに変色、亀裂、変形はありませんか					
(4) カラーチェンジャ取付枠に変形、損傷はありませんか					
(5) カラーチェンジャ取付枠の取付金具に変形、損傷はありませんか					
(6) カラーチェンジャ等に損傷、変形はありませんか					
(7) カラーチェンジャ等は、確実に取付けられていますか					
(8) ズーム調整機構の動作に異常はありませんか					
(9) アイリスシャッタの動作に異常はありませんか					
(10) レンズ(前玉/後玉)、リフレクタは汚れていませんか					
(11) レンズ(前玉/後玉)、リフレクタに損傷はありませんか					
(12) 吸気口及び排気口に塵や紙吹雪はありませんか					
(13) 灯体内の塵や紙吹雪はありませんか					
(14) 安定器の異常変形、損傷はありませんか					
(15) 本体カバーは止めネジで確実に取付けられていますか					
(16) ネジ類の緩みはありませんか					

注意！！1. 必ず入力電源を切り(ブレーカ等)灯体の本体電源スイッチをOFFにしてから点検を行ってください。

2. 手や腕に貴金属や精密機器を身につけて作業しないでください。

定期点検のお勧め

使用期間において経年変化または、ご使用状況によっては消耗、劣化する部品や絶縁の低下がありますので、専門技術者による定期点検をお勧めします。定期点検については、弊社へお問い合わせ願います。

弊社の専門技術者がお伺い致します。

修理依頼について

日常点検チェックリストに基づいて点検した結果、修理依頼の必要がある場合、およびその他の異常がある場合は、弊社へ修理依頼をお願いいたします。弊社の専門技術者がお伺い致します。

また、修理依頼される場合は、異常状態の確認、交換部品選定のため、次の点についてお聞かせください。

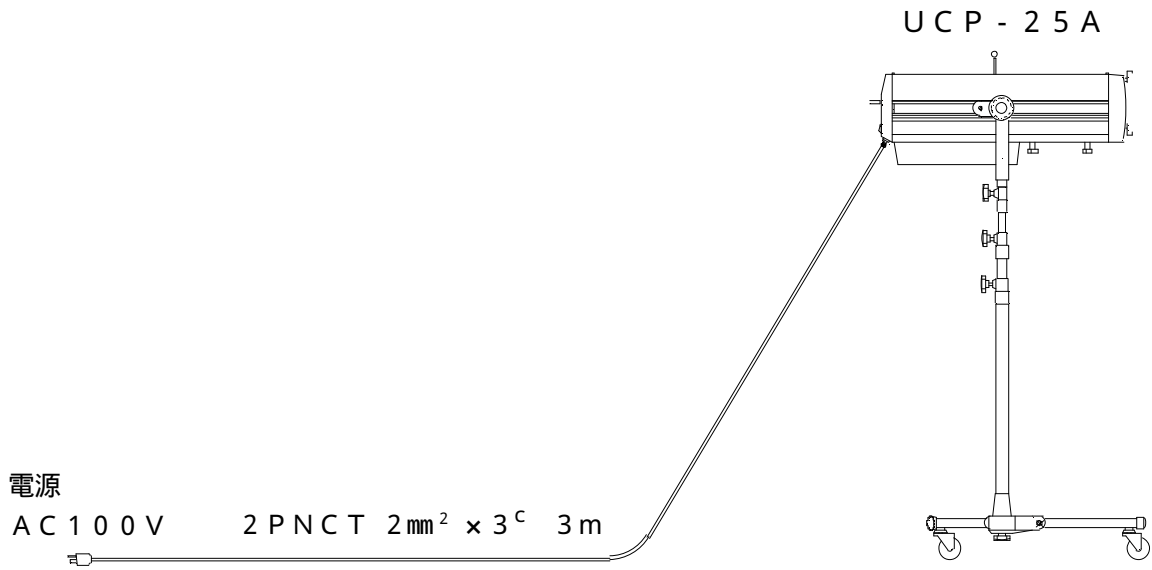
ご購入年月日

ご購入先代理店名

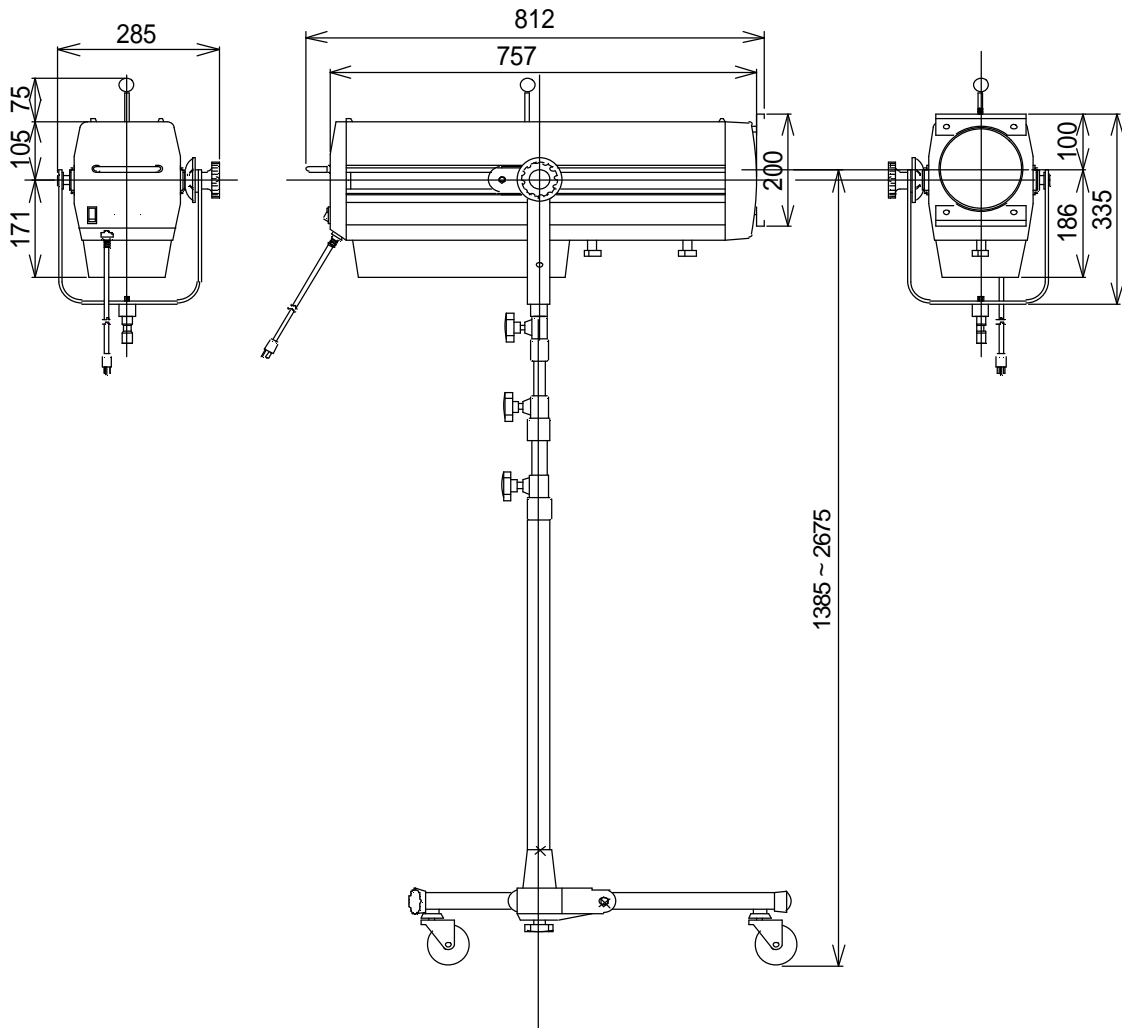
灯体（後ドア・後カバー）の型式・シリアル番号

ご使用状況および異常状態の詳細（取扱説明書に記載の部品No）

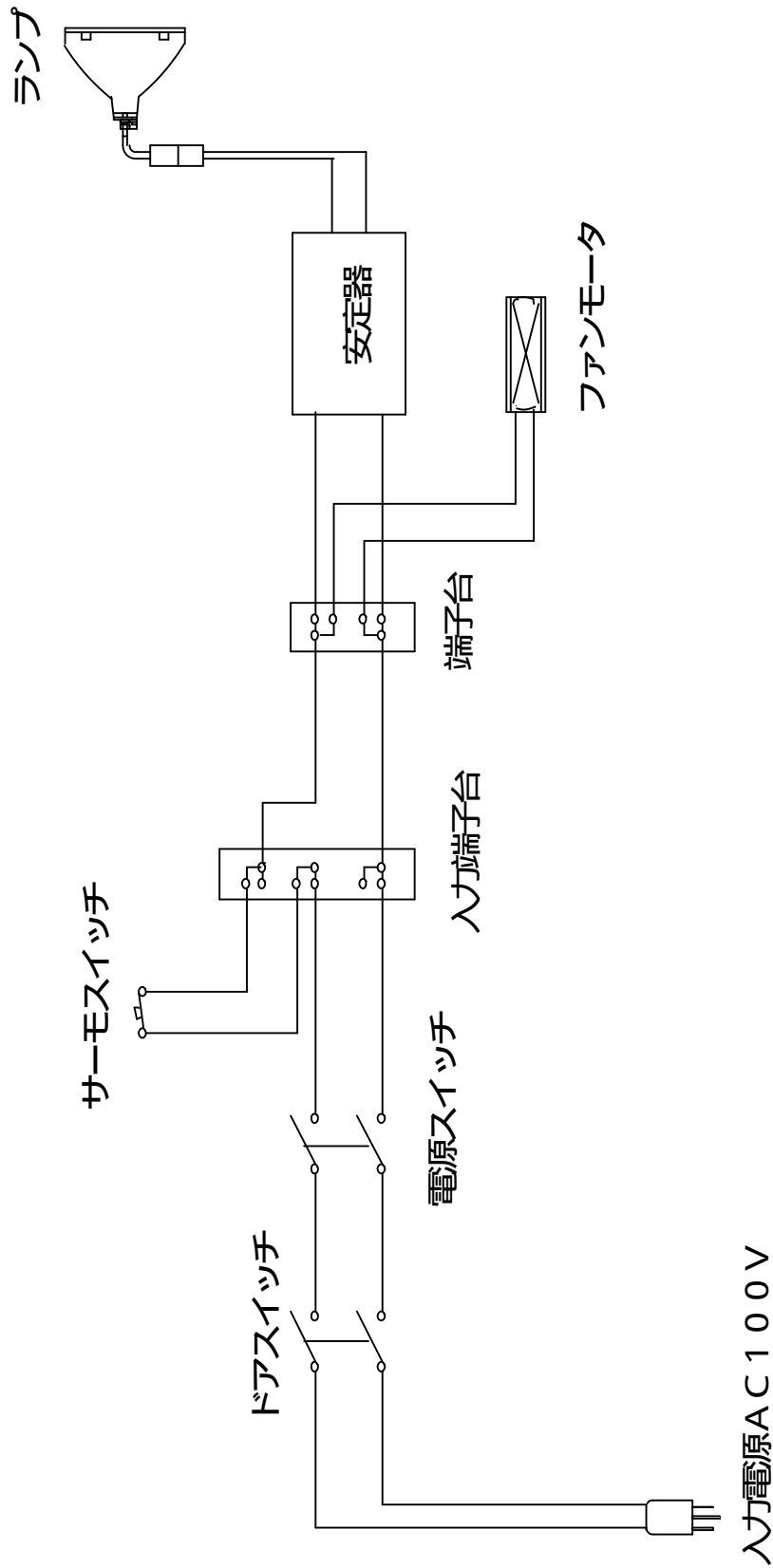
総合配線系統図



外觀寸法図(UCP - 25 A)



灯体内部配線系統図



1 2 . 主な仕様

機 器 構 成		主 な 仕 様				
灯体型名	UCP - 25A (安定器内蔵)	定格電圧	単相100V			
		消費電力	320W			
		定格周波数	50/60Hz			
		入力電流※1	3.2A(5A)100V			
		最高周囲温度	40			
		最高表面温度	48			
		最小照射距離	0.3m			
		最小離隔距離	0.1m			
		使用角度範囲				
		入力ケーブル	2PNCT 2.0mm ² ×3C×3m			
		接 続	100V用接地付2Pコネクタ			
		本体質量	1.5kg			
		本体寸法	H276×W285×D812mm			
		照度データ	最大径は1.25倍以上 光度分布60%	照射距離	最小照射径	照 度
				5m	0.80m	12,500 lx
				10m	1.60m	3,100 lx
				15m	2.40m	1,400 lx
20m	3.60m	800 lx				
騒 音	距離1m 45dB以下					
材 質	鉄板及びアルミダイキャスト					
塗装色(マニル種)	アイボリーホワイト5Y8/1					
適合ランプ	MSFR250C4H リフレクタ付 メタルハライドランプ	点灯電圧	AC80V			
		定格消費電力	250W			
		定格電流	3.13A			
		全光束	20,000lm			
		色温度	約5,500K			
		冷却方法	強制空冷			
		器具取付ランプ平均寿命	2,000H 1,000H(30%減光)			
スタンド	STD	適合取付金具	17 ダボ			
		キャスター部構造	折り畳み式			
		最大荷重	1.5kg以下			
		質 量	6.4kg			
		寸 法	H1190~2480×W778×D675mm			
		材 質	鉄パイプ及びアルミダイキャスト			
		塗装色(マニル種)	クリーム2.5Y8/1.5			

※1 : ()内は始動電流

ウシオライティング株式会社

東京本社	〒102-0075	東京都千代田区三番町3-8 泉館三番町ビル TEL.03(3288)8412(代)
大阪支店	〒532-0011	大阪市淀川区西中島5-13-9 新大阪MTビル1号館4F TEL.06(6886)2622(代)
名古屋支店	〒461-0002	名古屋市東区代官町39-17 鹿島貿易ビル TEL.052(936)1255(代)
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1-8-12 博多駅南MTビル4F TEL.092(411)5945(代)